

市町村名	北谷町						
令和4年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-③	サンセットビーチ改良事業			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-3-(2)-(ウ)	
担当部課名	建設経済部 土木課	事業実施 (予定)年度	平成29年度～令和7年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	観光客受入体制の整備	
						Ⅲ-1-(1)	
事業内容	サンセットビーチは、これまで部分的な改良をしてきたがその都度新たな課題が出るなどを繰り返しているため、ビーチ全体の改良として本事業を行う。本事業において、当ビーチを整備拡充することで観光客受入体制を整え、観光誘客を図る。						
効果発現年度	■当年度 ■後年度(令和7年度)						
実施方法	□直接実施 □委託 ■補助 □負担 □その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)			R2年度(繰越)	R3年度	R3年度(繰越)	R4年度	R4年度(繰越)
	予算 の 状 況	(a)当初予算額	—	502,372	—	170,335	—
		(b)予算現額	—	410,489	—	124,410	—
		(c)増減額(b-a)	—	-91,883	—	-45,925	—
		(d)繰越額	121,279	—	343,576		56,276
		A. 計(b+d)	121,279	410,489	343,576	124,410	56,276
	B. 執行済額		106,586	158,796	251,693	68,144	
	うち交付金充当額			127,036	105,347	54,507	
	次年度繰越額		—	343,576		56,276	
	執行率(%) (B/A)		87.9%	38.7%	73.3%	54.8%	0.0%
予算の状況の説明		ビーチ利用期間延長に伴い着工に遅れが生じ、年度内事業完了を目指し施工規模を縮小したため、45,925千円を減額した。 また、着工の遅れや転落防護柵支柱の納品に遅れが生じたため、年度内の事業完了が困難となり74,646千円を繰越した。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
				R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	令和4年度サンセットビーチ改良事業。 園路工、休養施設工、管理施設工	目 標	離岸堤工、第 (一突堤工、第 二突堤工	護岸工、浚渫工、 (湧水対策工、造成 工、養浜工	(園路工、休養施設 工、管理施設工)		
		実 績	離岸堤工、第一突 堤工、第二突堤工 の完了	護岸工、浚渫工、湧 水対策工、造成工、 養浜工の完了	園路工、休養施設 工、管理施設工の 完了		
		目 標					
		実 績					
達成 状況 説明	R4年度改良工事において、園路工、休養施設工、管理施設工を完了した。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値 (年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値 (年度)
	サンセットビーチ改良工事のうち、園路工、休 養施設、管理施設工の竣工。	目 標	()	()	()	(完了)	()
		実 績				完了	
	【参考指標】 サンセットビーチ年間利用者数 ※ビーチ利用者数を成果目標として設定。	目 標	()	()	()	()	()
		実 績		116,047人	97,388人	138,905人	
	進 捗 状 況 説 明	R4年度改良工事において、園路工、休養施設工、管理施設工を完了した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・コロナによる制限がなくなり、ビーチ周辺事業者からの要望で遊泳期間延長したことで、工事着手が困難になり着工を遅らせた。	ビーチ利用客の安全面を確保し、着工できる箇所があれば早期に着工できるよう管理者と協議・調整を行う。
今後の取り組み方針		
・早期の着工を目指し、入札や議会等の諸手続きを計画的に行う。 ・ビーチ管理者に事前に工事の説明を行い、ビーチ利用への影響が少ない範囲があるか等を協議・調整し、着工時期を早める取り組みを行う。		

資金の流れ														
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>124,410</td><td>124,410</td><td>99,528</td><td>24,882</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	124,410	124,410	99,528	24,882	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
124,410	124,410	99,528	24,882	0										
北谷町 124,410千円 工事請負費 124,410千円 旭建設(株) 124,410千円 令和4年度サンセットビーチ改良工事														
資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費の5%以内であり適正な規模であった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	北谷町						
令和4年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	6-①	北谷町文化発信拠点整備事業			新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-1-(4)-ア	
担当部課名	教育部 文化課	事業実施(予定)年度	令和4~令和5年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄文化の継承・発展・普及		
					Ⅲ - 3 - (3)		
事業内容	北谷町の歴史、文化、自然の継承及び発信を行う事を目的に、文化発信拠点となる町立博物館整備を推進する。博物館においては日本固有の縄文文化と沖縄特有の文化を体験できるサービスを町民や沖縄県民へ提供する。また、国内外から訪れる観光客にも同サービスを提供することにより、沖縄観光の新たなコンテンツ作りを目指す。						
効果発現年度	■ 当年度 ■ 年度(令和6年度)						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			R4年度	R4年度(繰越)			
	予算の状況	(a) 当初予算額	490,919				
		(b) 予算現額	490,919				
		(c) 増減額(b-a)	0	0	0	0	0
		(d) 繰越額		299,474			
		A. 計(b+d)	490,919	299,474	0	0	0
	B. 執行済額		191,247	299,672			
	うち交付金充当額		152,997	239,738			
	次年度繰越額		299,474				
	執行率(%) (B/A)		39%	100%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	予算の状況の説明		建築確認申請の手続きに不測の時間を要したため、工事発注時期に遅れが生じ、年度内の完了が困難となったため。				
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)			達成状況			
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	北谷町文化発信拠点整備工事(建築)	目 標	北谷町文化発信拠点整備工事(建築)の実施(総事業の4割)				
		実 績	北谷町文化発信拠点整備工事(建築)の完了(総事業の4割)				
	北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)	目 標	北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)の実施(総事業の4割)				
		実 績	北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)の完了(総事業の4割)				
	北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)	目 標	北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)の実施(総事業の4割)				
		実 績	北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)の完了(総事業の4割)				
	北谷町文化発信拠点整備工事監理業務委託	目 標	北谷町文化発信拠点整備工事監理業務の実施				
		実 績	北谷町文化発信拠点整備工事監理業務の完了				
	達成状況説明	本事業は令和4年度から6年度までの3ヵ年計画で、うち令和4年度に実施予定の北谷町文化発信拠点整備(総事業の4割)を完了した。					
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値(年度)	R4年度	R5年度	R6年度	目標値(年度)
	北谷町文化発信拠点整備工事(建築、機械設備、電気設備)及び北谷町文化発信拠点整備工事監理業務の完了	目 標	()	(総事業の4割の完了)	()	()	()
		実 績		完了			
	進捗状況説明	本事業は令和4年度から6年度までの3ヵ年計画で、うち令和4年度に実施予定の北谷町文化発信拠点整備(総事業の4割)を完了した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	諸事情により工事の発注時期が遅れ、施設の開館時期に影響が出ている。事業効果は施設開館後に発現することから、これ以上の遅れが生じないように留意する必要がある。	工事については、これ以上の遅れが生じないように施工監理を徹底し、開館時期の遅れを最小限にする対策を講じるものとする。
今後の取り組み方針		
残りの建築事業を滞りなく推進し、旺盛な本町の需要に応えられるよう、新たなコンテンツ作りを進める。		

資金の流れ			
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)			
総事業費 (令和4年度) 490,721千円 委託費 12,602千円 工事請負費 478,119千円 監理業務 12,602千円 建築 348,040千円 機械設備 78,951千円 電気設備 51,128千円 有限会社アトリエ・門口・ICS株式会社 設計共同企業体 株式会社大興建設・株式会社オーエスディー 特定建設工事共同企業体 有限会社万代設備・興和設備 特定建設工事共同企業体 有限会社ヤマシタ電気設備・中部電機サービ ス 特定建設工事共同企業体			
総事業費	交付対象事業費	交付金 充当額	市町村 負担金
490,721	490,721	392,576	98,145
		交付対象 外経費	0
資金 使途の 流れ、 点検、 評価・ 費目	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額は198千円であり、適正な規模であったと考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	